



## NEWS (PRESS) RELEASE

平成31年 1月25日  
志摩市政策推進部総合政策課

タイトル	<p><b>東大生が 渡鹿野島の賑わいの創出に取り組み、報告会を行います！</b></p>
内容	<p><b>概要</b>                  東京大学の学生2名が、8月24日～9月14日の22日間、人口減少の著しい渡鹿野島に滞在し、島の賑わいを創出するための方策を提案すべく、現地の調査や島民との交流を通じた活動を行いました。                  その後、大学での事後調査を経て、2月14日に渡鹿野開発総合センターにて島民の方への報告会が開催されます。</p> <p><b>東京大学フィールドスタディ型政策協働プログラム</b>                  この取り組みは、東京大学が平成29年度から実施しているプログラムで、東大生が地方自治体から出された課題に対し、地域の現場に入って現状について身をもって体験・把握して大学に戻り、課題解決に向け自ら考え、教職員等の協力を得て糸口を探るなど事前調査、現地活動、事後調査など一年を通じて課題解決への道筋提案を行うものです。</p> <p><b>渡鹿野島の課題</b>                  島の人口は219人(H27国調)で平成12年から平成27年の15年間で53%の大幅な減少となっており、高齢化率は57%と高くなっています。                  離島という地理的に厳しい地区において、島の資源を活用することにより、島の活性化と人口減少を抑制することが急務となっています。</p> <p><b>受入学生</b>                  ・小宮山 俊太郎さん(教養学部1年)                  ・奥山 圭太さん(教養学部2年)</p>
開催日	平成31年 2月14日(木曜日)
開催時間	10時30分～12時(予定)
開催場所	渡鹿野島開発総合センター 船乗場に駐車場がありませんので、取材される方は事前連絡をいただければ市役所から乗合せて現地までお送りします。【9時50分市役所出発】
お問合せ先	志摩市政策推進部総合政策課 担当 <sup>ひがし</sup> 東 桂一 TEL 0599-44-0205 FAX 0599-44-5252 e-mail sogoseisaku@city.shima.lg.jp